

一 般 質 問 通 告 書

佐野市議会議長 様

		受付	番号 5			
			令和 8 年 8 月 25 日			
			午前・午後	3 時 50 分		
議会名	令和 8 年 第 3 回 佐野市議会定例会					
発言者	議席番号 9 番 栗 崎 卓 二					
答弁を求める者 (選択してください)		☐ 市長 ・ ☐ 副市長 ・ ☐ 教育長 ・ ☐ 担当部局長				
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)		☒ あり (資料提示 ・ 資料配付 ・ モニター使用) ☐ なし				
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)		小項目 (具体的な質問内容)				
1. 佐野市立小中学校適正規模・適正配置基本計画について (1) 佐野市立小中学校適正規模・適正配置基本計画・後期計画の改訂に係る懇談会の意見書について		①「児童生徒同士や教職員同士が多様性を認めながら切磋琢磨できる環境として、義務教育学校は適していると考えます。これからの時代を担う子どもたちが社会の変化に対応し、どう生きるかを考える意識を醸成する場となるよう期待する。」とありますが、当局の見解を伺います。 ②学ぶ施設環境も重要と考えます。本市の学校（校舎等）の老朽化の現状について伺います。 ③中長期的な学校規模の再編・統廃合に応じた、学校の老朽化対策のお考えはあるのでしょうか。伺います。 ④「義務教育学校の整備にあたっては、施設整備に関してのみでなく、学校運営面や、義務教育のあり方そのものについて十分に検討を行い、児童生徒一人一人が活躍・成長できる教育環境を整えていただきたい。」とありますが当局の見解を伺います。				
2. 佐野市立義務教育学校の検証について (1) 佐野市義務教育学校検証委員会について		①検証委員会設置の目的について伺います。				

3. 不登校児童生徒支援について (1) 校内教育支援センターについて	②検証委員会設置に至った経緯及び設置時期が今回になった理由について伺います。 ③今回の委員になられた方たちは皆様、適任と考えますが、委員の選出基準、選出に至った理由を伺います。 ④検証委員会での検証項目について大きく5点ありますが、具体的内容について伺います。 ⑤検証にあたり、委員の皆様にとどのようなことを重点に行っていただくのか伺います。 ⑥参考人ヒアリングとありますが、具体的なヒアリング方法、内容が分かりましたら伺います。 ⑦ヒアリングについては、元校長先生及び元スクールカウンセラーに行うことになっておりますが、開校当時のPTAの役員へのヒアリングなどはお考えでしょうか伺います。 ⑧各種検証データ、資料等とありますが、内容は具体的にどのようなものなのか伺います。 ⑨委員会は公開になりますが、委員会開催の周知方法及び委員会で話し合われた内容の情報公開について伺います。 ⑩計画策定懇談会の意見の中に「既存義務教育学校の検証について、本市の状況を踏まえ、今後の整備推進に取り入れていただきたい。」とありますが当局のお考えを伺います。 ⑪今回の検証結果の報告書ですが、市民の皆様にとどのように周知をされるのか、現時点における周知方法について伺います。 ⑫今回の検証により、どのような効果があると考え、今後の義務教育学校整備推進に向け、どのように生かしていくのか、現時点における当局のお考えを伺います。 ①本市における校内教育支援センターの設置状況及び児童生徒への支援について伺います。 ②校内教育支援センターを子供たちが気軽に利用できるような雰囲気づくりも必要ではないかと考えますが、当局のお考えを伺います。
---	---

(2) 不登校児童生徒支援の 取り組みについて	③地域の皆様と接点を持てるような取り組みがあっても良いのではないかと考えますが、当局のお考えを伺います。 ①今年度より佐野市生活路線バス（さーのって号）学生回数乗車券が交付されることになりましたが、交付に至った経緯及び周知方法、手続きについて伺います。 ②交付による今後の効果についてお考えを伺います。 ③不登校児童生徒等を対象として取り組まれているみんなのがくやの今後の取り組みについて、また取り組みを実施するにあたっての課題について伺います。 ④みんなのがくやの取り組みに対し、民間団体のご支援も必要ではないかと考えますが、当局のお考えを伺います。 ⑤今年度より、保護者のひろばが開催されております。開催に至った経緯及び今後の取り組みについて伺います。 ⑥保護者のひろばの取り組みにあたり、今後考えられる課題について伺います。
------------------------------------	--